

# 甲斐たかゆきの市議会だより「えがお」号外・2023年8月発行



左画像は、8月2日(水)に行った判田校区人権尊重推進協議会の人権啓発広報活動での1枚です。判田校区の会長として、大南公民館の人権担当職員さんと判田校区をぐるりと車両にて活動。大分市では、**8月は差別をなくす運動月間**です。この期間中にさまざまな取り組みが行われています。「人権」についてともに考えてみませんか。

ロシアによるウクライナへの侵略がいまだに続いている。報道こそ少なくなったものの戦闘状態が続いていることは確かです。犠牲者が出ていることも確かな事実です。**まずは停戦です。**日本周辺も含めて、世界のあちこちで「日常」を揺るがしかねない事態が懸念されています。だからといって、**どんな理由を語ろうとも「武力を行使する」ことは決して許されることではありません。**また、このような情勢に乗じて不安を煽り、「反撃能力(敵基地攻撃能力)の保有」を正当化し、国の有り様を変えようとする動きをそのまま黙認してはいけません。**「平和」を願うみなさんの声を結集して、今の動きを止めなくてはなりません。**ともに声をあげていきましょう。**戦争は最大の人権侵害です。**

## 世界中すべての人々に平和な日常を！！そして真の笑顔を。

ここにつなげていくためにも、大分市鴫野(敷戸)の陸上自衛隊大分分屯地などに**大型弾薬庫が新設**されようとしていることに対する対応では、まずは現状ができるだけ多くの方に知らせ、この計画の危険性を身近な問題として捉えてもらい、「命は武力で守れない」と、「軍備より対話」によってこそ平和が維持できること、そして、子どもたちに**平和な未来を引き継いでいくことの大切さ**を訴えていきます。**大型弾薬庫の新設には反対です。**

この意志のもと、8月11日に植田公民館で開催された「**大分敷戸ミサイル弾薬庫問題を考える市民の会**」に参加。今後は、会の運営委員の一人として、連帯する市民運動の方々や地域住民のみなさんとともに、署名活動や講演活動等に取り組んでいきます。関心のある方や賛同していたたける方は、どうぞ、私にご連絡下さい。

甲斐高之・連絡先 (判台南在住) 090-4991-6412

FAX番号は 097-597-6889 ご意見・ご要望等もこちらまで。

5期20年間にわたり、県議として活躍された**平岩純子さん**(右画像)をご慰労する会に出席しました。4月末の任期満了をもって引退されました。長きにわたりお疲れさまです。これまで私たちの先頭に立ち、教育課題はもちろんのこと、さまざまな課題に対して、それぞれの立場の方々に寄り添いながら取り組まれてきたことに改めて感動しています。ありがとうございました。これからも何らかの形で私たちにお力添えをしていただければと思っています。



☆8月発行の「えがお26号」に掲載できなかった一般質問の内容を一部書き出します。

### 〔地域コミュニティ創造事業〕 人材の育成が笑顔につながります！

2021年第4回定例会に引き続い取り上げました。以前の事業「**地域デザインの学校**」がどのように検証され、新事業に活かされているのか等、事業の更なる発展を願い質問した。

〔甲斐の思い〕通常の「費用対効果」といった観点からの検証だけでなく、さまざまな観点で検証され、以前に要望・提起していたことも反映された事業となっています。関係者に取材してきたことが活かされていることがなによりうれしいです。開催規模等を拡大した新事業が順調に行われるために、**参加者の熱意に寄り添った運用となることを見守っていきます**。またこれまでの事業から生まれた**現在進行中の活動団体等を見守り支えて**していきます。

### 〈活動アラカルト〉 さまざまな関わりがこれから笑顔につながります！



#### ☆第26代高校生平和大使とともに☆

7月31日(月)第26代高校生平和大使となった情報科学高校2年生の**小松杏さん**の大分市長表敬訪問(当日の対応は佐藤副市長)に同行。小松さんは、**平和への思い、核兵器廃絶へのかたい決意**を自分の言葉でていねいに、そして熱く語っていました。同行した私たちも同じ思いです。高校生平和大使の活動をねばり強くあと押ししていきます。高校生平和大使のスローガンの「**ビリョクだけどムリョクじゃない**」は、私たちの活動にもつながる大切な言葉です。



#### ☆ ヘアロスを知っていますか ☆

7月13日(木)大分市学校保健会主催の講演会に参加。「**ヘアロスを知っていますか?**」と題した講演にNPO法人ASPJから3人の講師の方々が来県しお話しをして下さいました。子どもたちの現状と学校でのサポートをともに考える貴重で素敵な時間となりました。ヘアロスのことをまず知ることから、そして学校や社会が「一人じゃないんだ」と感じる場になっていくことにつなげていきます。事務局の方々のご厚意で、講師の方々と話しをする時間もいただきました。**土屋光子さん**、**松岡千尋さん**、**亀井祥子さん**。亀井さんとは以前に**御手洗朋宏県議**とともに意見交流をさせていただいた際に今回の講演を教えていただきました。貴重な出会いに感謝です。大分市でも取り組みを広めていく予定です。私自身も尽力していきます。

#### ☆大分市消防団 判田分団 車庫詰所 開所式☆

7月22日(土)**判田分団2・3部合同**の車庫詰所を新設。大分市消防団でも**初めての合同部体制**の詰所となります。中判田権現山に**地域の安心安全**につながる防災拠点が新たにできました。支えていきます。

